

24 ヒラテテナガエビ

(テナガエビ科)

兵庫県ランク:A

Macrobrachium japonicum

環境省ランク:指定なし

種の概要

太平洋側では千葉県以南、日本海側では兵庫県以西に分布する。体長80mm。上下に扁平した第2脚は太く左右不相称で、雄では体長の1.5倍近くなる。体色は茶褐色で模様はない。多くの淡水産エビ類と同様に、両側回遊型の生活史をもつため、孵化したゾエア幼生は一度降海しないと成長できない。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
	△			○		○	○

県内分布

加古川市、新温泉町、洲本市、淡路市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。県内ではこれまで、播磨東部及び淡路島でのみ確認されていたが、近年になって日本海側で記録された。黒潮の影響を受ける小・極小河川で確認されており、山地流のまま海に注ぐような川が生息地となっており、個体群規模は非常に小さいと考えられる。

保護上の留意点

県内での記録はいずれも小河川での記録であり、河川改修や砂防ダム建設などの人的攪乱によって容易に生息環境が破壊されることが懸念される。また、両側回遊性であるため、河口堰やダムなどで幼生の遡上が阻害されないよう、注意が必要である。



【執筆者】 渡部哲也